

 いわみざわ公園バラ園 www.iwamizawa-park.com

秋の七草

秋の七草というのを知っていますか？「萩（ハギ） 桔梗（キキョウ） 葛（クズ） 藤袴（フジバカマ） 女郎花（オミナエシ） 尾花（オバナ） 撫子（ナデシコ）」です。尾花は薄（ススキ）のことで花穂が動物の尾に似ているところから尾花と言われています。春の七草は七草粥にして食べるなど “食” を楽しむものですが、秋の七草は花を “見る” ことを楽しむもので秋の野を眺めて風情を楽しむ草花が選ばれています。ただ秋の七草でも薬草として用いられてきたものがいくつか含まれていてキキョウの根の桔梗湯やクズから作る葛根（かっこん）は、風邪薬として有名です。（いとう）



虫はすきですか？

ガーデナーの皆さん、夏の庭に現れる昆虫はすきですか？葉っぱを食べて嫌われもするけれど、よく観察すると色々わかることもあるのです。例えば時に大発生して臭いと嫌われるカメムシ。道内でもおそらくカメムシ科は30種類前後はいます。色、模様、実に個性的。最近我が家のフェネルに居るアカスジカメムシはコンサドーレと同じ鮮やかな赤黒の縦縞。かれらは、セリ科の植物を食べます。だからフェネルはセリ科です。またミズキの木などがあつたらカメムシを探して見てください。もしかしたら背中に黄色のハート模様があるエサキモンキツノカメムシが見つかるかもしれません。見つけたら良縁に恵まれるかどうかは知らないけれど。（きのした）

絆の強さは桁違い

木々の樹皮に灰緑色で薄く乾いた膜が付着していることがあります。これはコケやカビではなく、菌類と藻類が一緒になって生活している運命共同体のようなもので、地衣類（ちいりい）と呼ばれています。しかしその木々を弱らせることはありません。今から5億年ほど前、海から陸に上がった植物の最大の敵は「乾燥」でした。そこで菌類はすみかと水分を、藻類は光合成によってつくった養分（炭水化物）を相手にも提供することで、この悪条件を乗り切ったのです。おそらく最初は偶然の産物だったに違いありません。自然淘汰も繰り返しながら徐々に進化したのでしょう。そして、それを育んできた地球のスケールに感謝です。（かわはら）

今日もいい天気！

秋風が気持ち良い9月。家での時間は、おもいきり開放感に浸りたい。外回りやお庭の中の気になる所を探し、少しだけ思うままにレイアウトにチャレンジすると自分の夢空間の出来上がり。エネルギーを注いだ分、自分満足度が高まり気分爽快になるはずです。増え過ぎた宿根草の株分けなども始めましょう。春に咲く草花の株分け移植は、秋のうちに整理して来春の為の球根を埋め込む植え床の土壌改良も準備を始める季節です。（たかはし）

リンゴの木を庭木として楽しむのはいかがでしょうか。

リンゴは桜の花が咲くころ、小枝に新緑の葉が付き、しばらくすると葉の間に小さなピンク色の蕾が顔を出し、やがて日の光をいっぱい受けて五枚の花弁の白い花が咲き、花弁の縁には淡いピンクの頬紅を付け、恥じらいながらも日差しを受けて咲きほころびます。やがて虫たちと語りながら小さな実を付け、膨らむ青い実は日増しに大きくなり、暑い夏を超えて秋の日差しを受けて、夕日のように赤く熟れていき、ストーブに火が入るころに食べ頃になる。そんな早春から晩秋まで楽しませてくれるリンゴが、庭先に数本ある風景はいかがでしょうか。「桃栗三年柿八年柚子の大馬鹿十八年」と言う諺がありますが、リンゴは苗木を植えて、三年から五年で実を付けます。リンゴの種類と植えている環境、育て方によっても異なりますが、実の付くまで待つのも、楽しみの一つではないでしょうか。(ながやす)



バラ園

秋花知らずしてバラ、語るべからず。

今月の中下旬ごろから、いよいよ秋バラのシーズンがやってきます！初夏とは違い夜は冷えますが、昼間は涼しくて秋バラを眺めながら散歩するのに最適です。ぜひ一輪一輪、味わってみてください。

今月の開花情報



室内公園 色彩館



ツルコベア

Cobaea Scandens

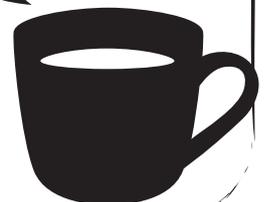
ハナシノブ科コバエア属 メキシコ原産

つる性のひよろ～んとした体にポロンと花をつけます。いつがピークなのか未だに分かりませんが、7月頃から秋深い10月くらいまで花が楽しめ、色が淡い黄緑～紫色に変化するので、花言葉が「世間のうわさ」「変転」です。「カップオブソーサーバイン」「カテドラルベル」「メキシカンアイビー」「電灯花」などの別名があり、意外と世界中で愛されているのかも。花が落ちてガクだけになった姿も結構可愛いです。

【知恵袋】ジャガイモの収穫タイミングは・・・

ジャガイモは発芽してから90日位から収穫時期に入りますが、その年の天候によってかなり左右されます。確実な収穫のタイミングは葉や茎が枯れたら収穫するのが望ましいです。葉や茎が青いうちに収穫しても食べるのには支障はありませんが、ホロホロのイモでなく、ネットリとした感じのイモとなり、水分が多いため長期保存がきかないイモとなります。また、葉・茎が枯れてからもイモは成長を続けますが、有毒質のソラニンが発生したり、野ネズミの被害にあいますので要注意です。

チョット
いっぷく



ひとつき
ひとバラ



文：田中 伸枝
(いわみざわ公園バラ園)



第五十三回

ハイブリッドティーローズ

フレデリック ミストラル

Frederic Mistral

作出国：フランス

作出者：Meilland

作出年：1994 年以前

ハーディネスゾーン：Z5

繰り返し咲き性

交配：(Perfume Delight × Prima

Ballerina®) × The McCartney Rose™

フレデリック ミストラルは、薄ピンク色のハイブリッドティー系統のバラで、シトラス香をもっています。花容は非常に美形で、個人的に秋花のなかでは是非とも見て戴きたい品種のひとつです。初夏はいかにもハイブリッドティーって感じの剣弁ですが、秋になると花弁がさほど反り返らずふっくらと咲き、なんともいい難い渋いピンク色になります。venetian pink：ベネチアンピンクという表現を見つけて、ベネチアンピンクがどのような色が調べてみましたが分かりませんでした。しかし、イタリア漆喰（ベネチアの街並みの家壁）のことかな～と想像すると、その表現も頷けます。トゲが少なく、葉はやや照りのある深緑色をしています。耐病性に優れ、ハーディネスゾーン Z5 と耐寒性はまあまあですが油断禁物、やはりハイブリッドティー系統なので寒さには注意が必要です。しっかりと冬囲いを行い、春先は寒の戻りによる傷みや暖かい日の蒸れに気を遣いたいところです。

名前は 1904 年にノーベル文学賞を受賞した同名の氏に由来します。名前といえば、気になるのは交配に記載されている The McCartney Rose™。そうです、あのビートルズのポール マッカートニー氏に由来します。ちなみに、The McCartney Rose™の交

配親に Nirvana® が居ます。Nirvana の意味は元々仏教用語ですが、® マークが付いていることと、作出の時期と The McCartney Rose™の親ということからアーティストの Nirvana (U.K. のほう) のことと思われるかもしれません。それにしても、メイアン社のバラって有名人・著名人の名前が結構多いですよ。何故でしょうか？メイアン社は『ロマンティカ シリーズ』という品種群を展開していて、フレデリック ミストラルもロマンティカ シリーズの仲間です。この品種群はアンティーク調のバラということが特徴で、イングリッシュローズがシュラブ系統である一方、ロマンティカ シリーズの系統は様々です。ピエールドゥロンサール(CI)や、レオナルドダヴィンチ (FI) もロマンティカ シリーズだそうです。あら、これもまた両方とも人名ですね。

秋になると昼夜の寒暖差で生長が緩やかになり、蕾に香りと色の成分がたくさん蓄えられ香りが深く色が濃くなります。また開花もゆっくり進むので、花びらの質感がしっかりとハリがあります。それが美しい秋のバラの特徴です。特に、一番花を見たことのある方には是非見比べていただきたいと思います。10 月中下旬ごろまで長く楽しめますので、遊びに来てください。

9月の市民園芸講座のご案内



- 9月9日(日) 13:00~15:00 飾ってたのしい植物画～観葉植物編～
料金：1,000円 定員：10名 講師：木下京子さん フラワーマスター
- 9月22日(土)・30日(日)・10月7日(日) 13:00~15:00
バラ管理スタッフのローズツアー～アレコレ聞ける 一步深いバラのこと。
料金：無料 定員：40名 講師：バラ園スタッフ
- 9月24日(祝月) 13:00~15:00 楽しいキノコの見分け方
料金：無料 定員：40名 講師：伊達佐重さん 北海道自然保護協会
- 9月30日(日) 13:00~15:00
バラ園の花を使って器に生ける秋のフラワーアレンジメント
料金：1,000円 定員：20名
講師：大和田由紀子さん カンガルーファクトリー
- 10月8日(祝月) 13:00~15:00 早春を彩る球根入りバスケット作り
料金：2,000円 定員：10名 講師：高橋かつえさん フラワーマスター
- 10月13日(土) 10:00~12:00 ばらゼミA B・極上の秋花をあじわう
料金：無料 定員：40名 講師：工藤敏博さん ローズグロワー
- 10月26日(金) 10:00~12:00
ばらゼミB・応用編③冬囲い～とことん実践。
料金：無料 定員：40名 講師：工藤敏博さん ローズグロワー
- 10月27日(土) 10:00~12:00
ばらゼミA・基礎編④冬囲いと冬越し～無事越冬するには。
料金：無料 定員：40名 講師：工藤敏博さん ローズグロワー
- 10月28日(日) 13:00~15:00 庭木の冬囲い方法
料金：無料 定員：40名 講師：久保隆さん 馬淵建設